

2018年8月29日
愛知製鋼株式会社

ジャカルタ2018アジア競技大会で 山西利和選手（男子20km競歩）が銀メダル獲得

8月29日（水）、愛知製鋼陸上競技部（監督：児玉泰介）所属の山西利和選手が、インドネシア・ジャカルタにて開催された「ジャカルタ2018アジア競技大会」の男子20km競歩に日本代表として出場し、1時間22分10秒で2位でゴール、銀メダルを獲得しました。

山西選手は、今年2月18日に神戸にて開催された「第101回日本陸上競技選手権大会（兼アジア競技大会代表選考会）」において、激しいトップ争いを演じ、大会新記録である1時間17分41秒、2位でゴールし、本大会への出場を決めていました。また、今年5月に開催された「世界競歩チーム選手権」で4位に入賞し、さらなる活躍が期待されていました。

愛知製鋼陸上競技部では、今後も更なるチーム力強化を推進し、2020年の東京オリンピックも視野に入れた、世界の舞台で活躍できる選手の育成に努めるとともに、よりいっそうの日本のスポーツ振興と地域貢献を果たしてまいります。



20km競歩で懸命な歩きを見せる山西選手（写真一番左）

以上